

●センチュリー耐火野地板だんねつくんの施工

			下地材なし	下地材あり	留付間隔
硬質木片セメント板 18mm厚	+25mm	CPN1800J25 (43mm厚) CPN1800F25 (43mm厚)	留付材:JK1450 (Φ5×70mm)	留付材:JK1450 (Φ5×70mm)	鉛直方向 :303mm以下 水平方向 :610mm以下
	+30mm	CPN1800J30 (48mm厚)		留付材:JK1830 (Φ5×90mm)	
	+35mm	CPN1800J35 (53mm厚)			
	+40mm	CPN1800J40 (58mm厚)			
	+45mm	CPN1800J45 (63mm厚)			
	+50mm	CPN1800J50 (68mm厚)	留付材:JK1850 (Φ5×110mm)		
	+60mm	CPN1800J60 (78mm厚)			
	+66mm	CPN1800J66 (84mm厚)	留付材:JK1850 (Φ5×110mm)	現場調達品 (皿頭、フレキ付きΦ5×120mm以上)	

- ・センチュリー耐火野地板だんねつくんの左右接合部はC形鋼ダブル組みまたは角形鋼管(□-75×45×2.3mm以上×2本または□-75×90×2.3mm以上)となります。
- ・モエンエクセラードの横目地とずらすよう、センチュリー耐火野地板だんねつくんの張り始めは高さ250mm程度としてください。
- ・張り始めのセンチュリー耐火野地板だんねつくんのフェノールフォームは、Lアングルの厚み分切り欠き、不陸とならないよう注意しながら施工してください。
- ・センチュリー耐火野地板だんねつくんの端空き距離は端部から25～35mmです。
- ・フェノールフォーム不燃タイプ(不燃材料認定品)NM-3815
- ・本製品に使用しているフェノールフォームは、旭化成建材株式会社製造によるネオマフォームです。(JIS A 9521フェノールフォーム 断熱材1種2号CⅡ F☆☆☆☆S)

■ 充填断熱材の施工

種 類	規 格	サイズ
なし	—	断熱材なし
グラスウール	JIS A 9504・JIS A 9521	20mm厚以上
ロックウール	JIS A 9504・JIS A 9521	20mm厚以上

胴縁間にグラスウールまたはロックウールを充填します。認定番号によって、断熱材なしにすることもできます。

■ 外壁材の施工

●設計・施工

- ・防水紙の左右重ねは、150mm以上としてください。
- ・使用できる外装材は、COOL・モエンエクセラードです。その他のサイディングの使用や釘打ち施工、ビス留め施工はできません。
- ・防水紙は、センチュリー耐火野地板だんねつくんの上に、たるみ、しわが無いように工業用ステーブルで留め付けてください。
- ・サイディングを目地通りよく、不陸、目違いがないように、通気留付金具EXを指定の留付材で留め付けてください。
- ・通気留付金具EXはステンレスビス(JK1710)を使用し、センチュリー耐火野地板だんねつくに留め付けます。

部 材	品 名	品 番	サイズ	形 状
スターター	横張り通気金具工法用スターター	FA850A	—	
金具	横張用通気留付金具EX	JE825	—	
	通気留付金具EX 左右接合部用 (6尺品に使用)	JEJ835	—	
金具・スターター留付材	ステンレスビス	JK1710	φ4.1×27mm	
表面留め用留付材	ステンレス製コーススレッド	現場調達品	φ3.8×長さ:サイディング +45mm程度	

- ・以下の①～③の条件にあてはまる場合は通気留付金具EX、表面留め付け用留付材は胴縁に留め付けます。
- ①耐火野地板の端空き距離25mm未満となる場合 ②一般部でだんねつくんの幅が250mm未満となる場合
- ③開口部上下やパラペットなどの張り終いで耐火野地板の幅が100mm未満となる場合

	金具留付材	表面留め用留付材
センチュリー耐火野地板だんねつくん 総厚50mm以下	JK1840 (φ4.4×70mm)	JK1850 (φ5.0×110mm)
センチュリー耐火野地板だんねつくん 総厚50mm超え	なべ頭、φ4mmだんねつくんの厚み+20mm 程度、下張りがある場合は33mm程度	皿頭、フレキ付きで外壁材+だんねつくんの 厚み+20mm程度、下張りがある場合は +33mm程度